

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ささえあいコミュニティ 生活協同組合新潟	代表者	高見 優	法人・ 事業所 の特徴	事業所では利用者さまが生き甲斐をもって生活できるように取り組みます。 地域の方とも多くの時間を共有し豊富な経験や知識を教えていただきながら、利用者様と共に、よき隣人としてお付き合いをできるような関係を目指します。いまだ蔓延してる新型コロナウイルスの感染予防にも努めてまいります。
事業所名	ささえ愛まえかわ	管理者	伊藤 健一		

構成員	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 各項目の質問事項を全体会議のテーマに組み込み、職員のスキル向上に努めます。 職員を増員して、さまざまな研修、地域活動に参加しやすい環境をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年も新型コロナウイルス蔓延で活動がほとんどできませんでした。年末には事業所もクラスターが発生し利用者様にもご迷惑をおかけしました。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な取り組みが分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価の問題事項を全体会議に組みこんで事業所の向上に努める。 研修、セミナー、地域イベント、会議等に職員全員で関わっていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な広報誌を発行して事業所の様子を地域の方々に伝えていく。 アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 人員不足もあり広報誌の発行もできませんでした。なんとかアンケートだけ実施出来ました。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防の為、事業所に入っていないから分からない。 特にしつらえに問題はないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 去年は広報誌を発行できなかったのので引き続き作成して配布できる体制を構築する。アンケート継続
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な広報誌を発行して事業所の様子を地域の方々に伝えていく。 アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 人員不足もあり広報誌の発行もできませんでした。なんとかアンケートだけ実施出来ました。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートからいろいろ確認できた。 家族にいろんな形でお知らせしていた。 コロナ感染予防あり難しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染予防をしながら地域イベントに参加していく。(イベント後は待機期間をもうけ検査後に復職する)
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 自治体、地域包括支援センターと連携をとり、利用者でない方でも伺えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年は1件包括支援センターから依頼があり、地域の方の自宅へお伺いをしました。今後も連携を密にして地域の方も安心できるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> できる限りの外出支援は検討していると思うがコロナの感染予防が一番だと思う。これだけコロナが蔓延しているとも何もしないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 作品展など人と接触しないイベントに参加していただく 事業所を利用していない方も包括支援センターと連携してサポート体制を作る。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 参加できない委員の意見も反映できる仕組みづくり。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員会での意見はあるもののやはり感染予防が最優先事項なので思うような活動ができませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナでもできる事をさがしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> リアル会議、Zoom会議、書面会議と工夫して開催する。会議に出た意見、指摘を事業所に反映する。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 計画、設備、備蓄の情報共有を定期的に職員会議で共有する。 地域、自治体の計画、研修、セミナーに積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 今期も会議で行いました。 長岡市の主催する災害セミナーにも参加して職員と情報共有しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時に対応できるように設備の点検、備蓄を怠らない。 地域、自治体の研修、セミナーに必ず参加する。